

保護者の皆様

千葉市立草野小学校
校長 宮内 博史

令和6年度 学校教育アンケートの結果について

厳寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動の推進にご支援ご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、「学校教育アンケート」では、ご多用の中、多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。つきましては、結果についてお知らせいたしますと共に、今回いただいたご意見を参考にさせていただき改善に努めてまいります。今後とも、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

令和6年度 学校教育アンケートの結果と今後の取組

1 「知」に関する設問

- ①…児童の肯定的な回答（「大変そう思う」「そう思う」）の上昇傾向が続いています。保護者、教職員はほぼ横ばいといえます。引き続き個別最適な学びと協働的な学びの充実に向けて学習活動の工夫に努めます。
- ②…家庭学習の取組に課題が見られます。家庭学習のねらいは「学習内容の定着」と「学習習慣の確立」です。学校でも折に触れて励ましの声かけをしていきます。引き続きご家庭での見守り、声かけをお願いします。
- ③…肯定的な回答が微増しているものの、読書の推進についてより一層の取組が求められます。
- ④…教職員と保護者・児童の認識に差がありました。自分のことは自分で行えるように学校とご家庭で協力して主体性を伸ばすような声かけをしていく必要があると感じます。特に忘れ物は、学習活動に大きく支障が出ます。学校でも繰り返し声かけをしていきます。ご家庭でも持ち物の確認をお願いします。

2 「徳」に関する設問

- ⑤⑥…児童の数値は大きく上昇しました。楽しく学校に通い、友達と仲良く過ごしていると感じている児童が増加しているといえます。学校は、児童のトラブルや悩みに際して、児童に寄り添って話を聞いて状況を正しく把握し、その日のうちに解決に向けて対応し、納得してにこにこ下校できるよう、わくわくした気持ちで登校できるように努めています。不安や悩みを持ち帰ることもありますが、ご家庭と可能な限り情報を共有し対応をしていきます。ご家庭の励まし、後押しにも大変助けられています。一方で「そうは思わない」と回答している児童の気持ちにしっかりと寄り添い、保護者の方のご不安やご心配に引き続き耳を傾けていきます。
- ⑦…児童の数値は上昇していますが、保護者、教職員の数値は下降しています。よりよい挨拶について考えさせるような指導を継続していきます。挨拶は、人間関係の基本であり、本校が大切にしている取組です。学校教育活動全般を通して挨拶や温かい声かけのよさを実感できるよう教職員一同声かけを心がけていきます。

3 「体」に関する設問

- ⑧⑨…児童はどちらも肯定的な回答が増加しています。運動が苦手な児童にも運動に親しむことができるよう、日々の教科体育はもちろん、特設運動部活動や体育委員会主催の活動を充実させていきます。
- ⑩…児童、教職員とも上昇しているものの、保護者の評価は下降しています。
- ⑪…昨年度同様、児童と保護者・教職員の差が大きい状況が見られます。
- ⑫…殆どの児童が肯定的な回答ですが、「そうは思わない」と回答も年々微増傾向です。学校でもご家庭でも命や安全を守るための声かけは、機を逃さずその都度していく必要があると思います。

今後の取組（重点）

1 「知」に関する取組

- ・児童自らが進んで学習（読書を含む）に取り組めるように、見通しをもたせる活動や、課題を選択する活動、振り返り活動の充実を図り、基礎的・基本的な力が身に付くような指導の日常化を図る。
- ・教師自らが授業力・指導力を向上させるために研鑽を積むとともに、児童に向き合う時間を確保することを目的とした教職員の働き方の見直しを継続する。
- ・今後も、学校とご家庭の連携を進めながら、一人一人のよい点や可能性をしっかりと認め、伸ばしていけるような指導を工夫し、授業改善を意識しながら「くり返しくり返し学び」「さわやかな笑顔で」「のびようとがんばる」子どもたちの育成に努める。

2 「徳」に関する取組

- ・学校教育活動全体を通して「挨拶」「きまりを守る」「集団生活の充実」などを重視した指導に努める。

3 「体」に関する取組

- ・運動習慣の定着および体力の向上につながるように教科体育および体育的行事の充実を図るとともに、安全主任や給食主任・栄養教諭を中心に、健康教育・食育の充実を図る。

※自由記述には、行事の時期や内容、規則、児童と教師との関係、学級経営、生徒指導、学校支援体制、などについてのご意見をいただきました。教職員で共有し真摯に受け止め、今後の学校運営に生かしていきます。